



# 泰明だより

Taimei・平成 30・7

泰明小ホームページ <http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第334号

中央区銀座五丁目1-13

Tel 03(3571)1765

Fax 03(3571)0672

夏が来ます

校長 和田 利次

先日のプール開きから、1週間はさすがに梅雨の季節だけに、プールには入れませんでした。昨年、一昨年は梅雨の晴れ間が続き、空梅雨の空だったため、夏季休業前に一夏分のプールに入ってしまったような、そんな状態でした。今年は、久し振りに梅雨らしい気候で、子ども達も「今日はプールに入るかな」と心配そうな顔でプールバックを下げて登校してきます。今週は晴天が続き、いよいよプールでの活動が始まりました。毎年、プールから聞こえてくる子ども達の声と水しぶきの音を聞くと、夏が来たなと感じます。水温と外気温の差が大きいので、子ども達の体も体温調整がたいへんそうですが、でも、好きなことに取り組んでいるときは、そんなことも忘れて、夢中で水と戯れています。羨ましくらいのはじける笑顔、躍動感、いいですね。私の母校の小学校にもプールはありましたが、確かに水は入れっぱなしのプールであったと記憶しています。底に藻が張っていて、よく滑ったことを覚えています。潜ることさえできなかった私ですが、友達と追いかけっこをしていて、捕まえられたとたんに友達と一緒に滑ってしまい、図らずも潜れるようになりました。何が幸いするか分かりません。それ以降、平泳ぎやクロールを覚えることができました。プール、夏と連想すると、必ずこの記憶がよみがえります。子ども達はどのような記憶を蓄えていくのでしょうか。先々に思い起したときに、ほんわかする心もちになってくれるとよいのですが。

話はさかのぼりますが、6月4日から4年生はセカンドスクールでした。初日は梅雨入り直前の快晴、この日は本校元校長であられる馬場先生から、自然観察や星の観察のご指導をいただきました。特に、夜の空に輝く、木星と金星を天体望遠鏡で観た子ども達は大感激です。『夏の夜金星木星美しい』と星を詠んだ俳句をつくる子が多かったです。バードウォッチング望遠鏡で巣の中の子ツバメの様子を観ることもできました。心に残る初夏のひとときでした。

さあ、また夏が来ますね!

## 7月のカレンダー



このマークはセカンドバッグ登校日です。

1	日	
2	月	ユニセフ募金始 4時間授業 B 学級活動(3)(2)(3)(5)(3)(4) 学校保健委員会13:30~14:30 保護者会 14:45~ バドミントン大会保護者会 16:15~
3	火	音楽鑑賞教室(6) B
4	水	避難訓練(一斉下校訓練) B トウモロコシ皮むき(2) ユニセフ募金終
5	木	児童の学力向上を図るための調査(5) B
6	金	泰明読書 七夕コンサート(金管バンド) A センター教室(3)
7	土	土曜授業(1~3) B PTA子ども縁日
8	日	
9	月	講話 クラブ活動⑥ A
10	火	泰明タイム・読書 画廊巡り(3)(3)(4) A
11	水	航空写真撮影 B
12	木	国際理解教室③ B
13	金	保健講話 (石川先生) よい歯の式 安全指導 地域巡回指導 縦割り班集会 学級活動(4)(3)(4) A
14	土	
15	日	
16	月	海の日
17	火	着衣泳(3・5) A
18	水	研究授業のため3-1のみ6時間授業 B
19	木	給食終 館山事前健診(5) B
20	金	終業式 午前授業 B
21	土	夏季休業日始
22	日	
23	月	館山臨海学校始(5) 夏季水泳指導【1】
24	火	夏季水泳指導【2】
25	水	館山臨海学校終(5) 夏季水泳指導【3】
26	木	サマースクール【1】 夏季水泳指導【4】
27	金	サマースクール【2】 夏季水泳指導【5】
28	土	
29	日	
30	月	サマースクール【3】 夏季水泳指導【6】
31	火	サマースクール【4】 夏季水泳指導【7】

校長相談日 7月9日(月)  
9:00~14:00

( ) は学年、○は実施する授業時間です。

## 縦割り班清掃

图画工作科 高村 弘志

ある日、図工の授業が終わった時のこと、後片付けが始まった時、机の上に色画用紙やみが置いてあったので、目の前にすわっていた子どもに、「それ、片付けた。」と、「ちがう！ 私じゃない。」と返事が・・・。自分が出したり使ったりしていいなどとの答えが返ってきました。

そんな会話があった日の図工室縦割り清掃の時、誰かが片付けなかつたはさみを「誰だよー、しようがないなあ。」と同じ子どもが、いそいそと片づけ、机の上をピカピカに掃除していました。掃除の時間だから掃除をするのか、よごれたり散らかつたりしているから掃除をするのか・・・。

縦割り班清掃の時にもトラブルはあります。低学年の中でも、上の学年に甘えて掃除をしないで遊んでいたり、高学年が、自分はやらないのに下の学年の子に命令ばかりしていたり。縦割り班清掃本当の良さは何でしょうね。清掃活動は、自分たちが使っていいるところを感謝の気持ちできれいにすることが目標（ねらい）だと考えていますが・・・ちがう？かな。

そう言えばCMで見ましたが、拭き掃除をする掃除ロボットが出たようですね。その内、清掃は学校で教科になるのかなあ。その内、『昔むかし、人がまだ掃除をしていたころのお話』なんてことになるのかなあ・・・。

活動の意味ひとつひとつを、子ども達がもう一度振り返り、縦割り班清掃によって子どもが育つ重要性を感じたエピソードです。

## 学校保健委員会

養護教諭 小美野 彩

7月2日（月）、教職員、保護者、学校医などが児童の健康づくりに関する協議、研究することを目的に、学校保健委員会を開催いたします。今年度は資生堂企業文化部の高野ルリ子様をお招きする予定です。資生堂の皆様には先日実施された周年イベントでも、笑顔の大切さとコミュニケーションについてやお化粧の役割・効果についての子ども達に向けたご指導をいただきました。学校保健委員会では、笑顔講座に加え、保護者の方から要望のあった「子どものスキンケア」についてもお話ししていただく予定です。

是非、お誘い合わせの上、皆様でご出席ください。

## 教育相談について

スクールカウンセラー 斎藤 廣意

「相談する」ことは、簡単なようで、実は行うことには勇気や行動力がいるものです。大人でも、「相談する」ということに抵抗感や劣等感を感じることも少なくないと思います。では、子どもたちはどうやって「相談する」ことを身に着けていけばよいのでしょうか。まずは、どんなことでも「話せる・話してもいい」という環境を、身近に作ることが大事だと私は考えます。「〇〇があった、どうすればいい？」の答えに、「それは間違っている」というのは簡単です。しかし、子どもたちはどう受け取るかというと、「自分自身も含めて間違っている」と感じてしまいます。まずは、お父さん・お母さんが「聞く」。そして、是か非かを伝えるのではなく「一緒に考える」ことが、身近でできる教育相談だと思います。

## 国際理解教室

有馬 由起

7月12日（木）に国際理解教室が行われます。今年は、外部の講師をお迎えしてモンゴルの文化に親しむ内容を計画しています。モンゴルの言語、住居、民族衣装の話や、楽器の紹介、モンゴル民話『スホの白い馬』の読み聞かせと馬頭琴の演奏などをを行う予定です。

近年、大相撲でのモンゴル出身力士の活躍や豊富な資源に、日本でも注目が集まっているモンゴル。また、モンゴルでも、日本語学習の熱の高まりや留学生の増加が見られ、ビジネスや人の交流の面でモンゴルと日本はさらに近づきつつあります。国際理解教室を通して、近隣の国モンゴルとはどのような国なのかを考えるきっかけになるとよいです。